

2022年11月9日  
株式会社アイ・グリッド・ソリューションズ

## アイ・グリッドグループ VPP Japan 屋根上太陽光発電オンサイト PPA モデルが国内 No.1 に<sup>(※1)</sup> ～契約件数累計 135 社 1,215 施設/発電容量 274MW 突破～

グリーンテックを推進し、グリーンエネルギーが地域をめぐるサステイナブルな世界の実現を目指す株式会社アイ・グリッド・ソリューションズ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:秋田 智一、以下「アイ・グリッド」)の子会社 VPP Japan(本社:東京都千代田区、代表取締役:秋田 智一、以下「VPPJ」)は、流通小売、物流企業等のサプライチェーン企業を中心に、施設の屋根上に企業専用の太陽光発電所を導入する太陽光 PPA サービス(以下 本サービス)のシェアが国内 No.1(※1)となったことをご報告します。また、本サービスの累計契約は 135 社 1,215 施設/発電容量 274MW を突破しました。

※1:富士経済 再生可能エネルギー発電システム・サービス市場/参入企業実態調査 2022 第三者所有モデル(PPA、リース)・非住宅(10kW以上)・2021年度実績



写真:スーパーマーケットバロー碧南城山店

### オンサイト太陽光 PPA サービス契約状況 (22年10月末)

- ・累計契約 1,215 施設/発電容量 274MW
- ・設置面積(概算) 2,743,020 m<sup>2</sup> 東京ドーム換算で約 58 個分散型太陽光発電システムとして国内シェア No.1
- ・CO2 削減効果 127,015t-CO<sub>2</sub>/kWh  
約 6.7 万世帯分<sup>※</sup>の年間電力エネルギー排出量に相当  
※令和2年度 家庭部門の CO2 排出実態統計調査より算出

昨今、脱炭素経営の取り組みの一つとして、再生可能エネルギー由来の電力を企業自らが調達する動きが活発化しています。アイ・グリッド/VPPJ では「余剰電力循環モデル」を活用し、更なる再生可能エネルギーの普及向上と、グリーンエネルギーが地域をめぐるサステイナブルな世界の実現に努めてまいります。

### 【参考】

- ・プレスリリース 太陽光 PPA サービス契約 累計 全国 600 施設 発電容量 150,000kW を突破 (22年4月)  
<https://www.igrid.co.jp/2022/04/01/release20220401/>
- ・太陽光 PPA 「余剰電力循環モデル」について <https://gurilabo.igrid.co.jp/article/2190/>

### ■株式会社アイ・グリッド・ソリューションズについて

アイ・グリッド・ソリューションズは、仮想発電所(VPP)事業、エネルギーマネジメント事業、電力供給事業を通じた脱炭素ソリューションを統合的に展開するエネルギーサービスプロバイダー。グリーンテックを推進し、グリーンエネルギーが地域をめぐるサステイナブルな世界の実現を目指します。環境省 第9回グッドライフアワード 環境大臣賞 最優秀賞受賞

社名:株式会社 アイ・グリッド・ソリューションズ

本社所在地:〒102-0083 東京都千代田区麴町 3-7-4

代表者:代表取締役社長 秋田 智一(あきた ともかず)

資本金:3,530 百万円(2022 年 6 月 28 日時点)※資本剰余金含む

従業員:100 名

設立:2004 年 2 月

会社 HP:<https://www.igrid.co.jp/> オウンドメディア「グリラボ」:<https://gurilabo.igrid.co.jp/>

社名:株式会社 VPP Japan

本社所在地:〒102-0083 東京都千代田区麴町 3-7-4

代表者:代表取締役 秋田 智一

資本金:3,317 百万円(2022 年 6 月末時点)※資本剰余金含む

設立:2017 年 6 月

会社 HP:<https://www.vppjapan.co.jp/>